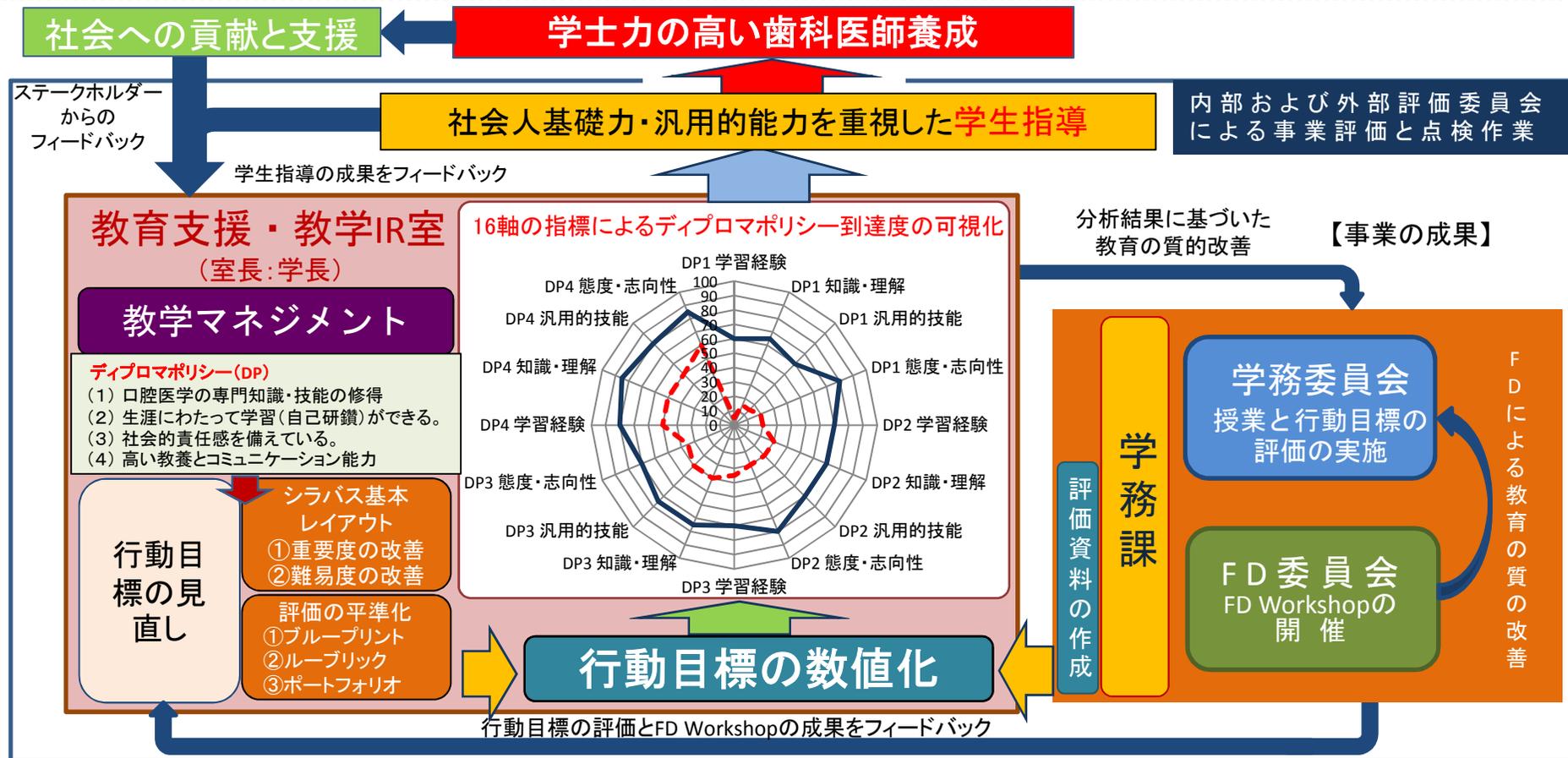


大学等名：福岡歯科大学

テーマ：テーマII(学修成果の可視化)

本事業は、学修成果の可視化を目的に、教育支援・教学IR室を設置して教学マネジメントの拠点を築き、各授業科目の行動目標、教育内容、評価方法の整合性を検証し、評価基準の平準化を行う。さらに、各授業科目の行動目標を、4つのディプロマポリシーに分割し、それぞれに対応した評価指標を作成し到達度を可視化する。さらに卒業生（1年後、5年後、10年後）を対象に調査し事業の成果を把握するとともに、PDCAサイクルにより教育内容・方法等の改善を全学的に展開し、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシーの改善等も検討しながら大学教育の質的転換を図り、内部質保証を行う。



事業の成果

| | 26年度 | 28年度(目標値) | 30年度(目標値) |
|--------------------------------|-------|-----------|-----------|
| 学生の授業外学修時間 (時間/週) | 7時間未満 | 15時間 | 25時間 |
| ディプロマポリシー目標値80%達成者率(卒業要件70%以上) | 30%未満 | 50% | 75% |
| アクティブラーニングに参加した学生 | 50%未満 | 75% | 100% |
| ボランティア活動に参加した学生 | 10%未満 | 30% | 50% |

本事業を実施することにより、
・教育の目標が明確となり、PDCAサイクルによる教育の改善が促進される。
・根拠に基づいた評価が行われ、教育の質及び信頼性が高まる。